

平成27年度

学校腎臓検診（検尿）集計結果報告書
学校脊柱側弯症検診集計結果報告書
学校心臓検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会

学校腎臓検診結果検討小委員会

学校脊柱検診結果検討小委員会

学校心臓検診結果検討小委員会

平成27年度 学校腎臓検診（検尿）集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校腎臓検診結果検討小委員会

委員長	坂 尾	正	（浜松市浜北医師会）
副委員長	大 岩	茂 則	（静岡県医師会）
委員	渡 邊	正 規	（富士市医師会）
	瀧 上	佐智子	（沼津医師会）
	増 田	裕 行	（静岡市静岡医師会）
	野 口	泰 之	（浜松市医師会）
	和 田	尚 弘	（静岡県立こども病院）
	山 本	雅 紀	（聖隷浜松病院）

※この報告書は静岡県医師会ウェブサイトでもご覧いただけます。

平成27年度 学校腎臓検診（検尿）集計によせて

平成27年度の学校腎臓検診（検尿）結果の集計がまとまりましたのでご報告いたします。

平成25年度より蛋白尿を中心とした学校検診システムに改訂した静岡県の「学校検尿指針」に沿って学校腎臓検診を行い、3年目となりました。

学校検尿実施者数は292,740名（昨年度より3,389名減）とやはり年3,000名台で減少しています。県全体の1次・2次検査陽性率は、1次検査陽性率 2.30%（小学生1.23%、中学生4.43%）2次検査陽性率0.45%（小学生0.32%、中学生0.7%）で、ここ数年減少傾向でしたが、再び上昇して平成22年頃の結果になりました。変動範囲内かもしれませんが、また来年度以降の推移を見ていきたいと思えます。2次陽性者が1,306名、3次精密検診者数が1,342名と2次陽性者数を上回っていますが、この理由として1）緊急受診システムにより2次検尿を受けずに精密検診に回っている児、2）すでに診断名が確定し通院治療中のため1次・2次検尿を受けずに3次精密検診に回った児が含まれていると思えます。しかしその人数は多くはなく、静岡県での3次検診受診率はほぼ100%に近いものと考えます。全国では学校腎臓検診での3次検診受診率の低迷が問題となっていますが、引き続き教育委員会・養護教諭のご指導のもと、有所見者への受診の勧めをお願いいたします。

精密検診1,342名（全体の0.46%）のうち、有所見者は1,040名（全体の0.36%）でした。例年0.31～0.32%でしばらく安定した値でしたので、わずかに上昇した可能性もあります。今年度は全体の陽性率が上昇しており、今年度のみ結果であるのかまた推移を見ていきたいと思えます。

地域差は、1次検査陽性率が小学生0.71～3.18%、中学生1.81～7.77%とまだばらつきがあり、数値の高い地区、低い地区は例年同じ地域です。陽性基準はすべて（+）以上と統一し、どの試験紙を使用しても（+）の基準は一定のはずですが、いまだに地域差が認められます。2次検査は対象者が少ない地域では陽性率が年により変動する可能性があります。2次検査の陽性率も幅があります（小学生0.09～0.89%、中学生0.15～1.85%）。その原因の追究はなかなか困難ですが、地域別の陽性率の年次変動を解析して平均と離れた地域での問題点を検討したいと思えます。

有所見者の内訳は、無症候性血尿0.15%、無症候性蛋白尿0.07%、腎炎・腎炎疑い0.06%、糖尿病0.02%、その他0.05%と昨年とほぼ同様です。中学生になると無症候性蛋白尿、腎炎・腎炎疑いが増加します。

3次精密検診用紙を統一し、検査項目の中に尿蛋白定量、尿クレアチニン測定を必須として3年が経過いたしました。CKD（慢性腎臓病）が普及し、現在の蛋白尿評価として腎専門医ではなく一般かかりつけ医に対しても一般検査として普及してまいりました。そこで、平成27年度の委員会では3次精密検診の蛋白尿評価を尿蛋白/尿クレアチニン比のみへ変更する新しい3次精密検診用紙を検討し、静岡県版「学校検尿指針」を改訂いたしました。平成28年度から準備できた地域より3次精密検診用紙を変更していきたいと思えます。試験紙法はスクリーニング検査であり、試験紙法でスクリーニングされた有所見者は、精密検診であることから、医療機関では簡易スクリーニングである試験紙ではなく尿蛋白/尿クレアチニン比での定量による正しい評価が必要です。特に中学生に多い濃縮尿では偽陽性が多く、過剰診断・管理の減少を図りたいと考えております。

緊急受診システムも3年目となり、全県統一した基準でのシステムになりました。平成27年の集計では61名（0.02%）が緊急受診者数となりました。しかし、検査・医療機関への追跡調査では、まだ以前から管理されている学童もこの数値の中に含まれています。最終的に34名が新規緊急受診者であり、その内訳は尿蛋白27名、尿糖8名でした。尿蛋白は、腎炎1名、ネフローゼ3名、間質性腎炎1名、無症候性蛋白尿7名、体位性蛋白尿4名、異常なし11名でした。尿糖はI型糖尿病3名、II型糖尿病1名、糖尿病3名、腎性糖尿1名となっています。症状発現前の新規糖尿病、ネフローゼ症候群、腎炎などが早期診断・治療に結びついておりますが、一方で、初めて尿蛋白強陽性を指摘され数日以内にかかりつけ医を受診し尿蛋白陰性であり、その後も「異常なし」の診断となった例が今年度も11名おりました。緊急受診システムの全数把握を開始した3年前から毎年10名近く同様の例

があります。この原因はいまだ不明で、今後検討していきたいと考えております。

統一した基準・フォロー体制・緊急受診システムが全県で運用されましたが、やはり問題点も指摘されています。静岡県内すべてが標準化され、静岡県内の地域差をなくすこと、将来腎不全に進行する可能性のある子どもたちが適切な管理・指導されること、一方で過剰管理がなくなること、緊急受診者を適切に対処することなどを目的に、平成28年度にまた新たな変更を加えていきます。変更による混乱も想定しておりますが、よりよい学校腎臓検診にご協力をお願いいたします。

静岡県医師会学校保健対策委員会

学校腎臓検診結果検討小委員会 委員 和田 尚弘

平成27年度学校腎臓検診(検尿)集計結果 小・中学校総計

学校区分 (在籍者数)	1次検査		2次検査		緊急受診 システム	精密検診者数	有所見者数	有所見者内訳					
	検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数				無症候性 血尿	無症候性 蛋白尿	腎炎 疑い	糖尿病	その他	
小学校計 (195,121名)	男	99,711	748	722	204	11	238	210	95	22	45	9	40
	率		0.75%	0.72%	0.20%	0.01%	0.24%	0.21%	0.10%	0.02%	0.05%	0.01%	0.04%
	女	95,116	1,652	1,620	415	18	436	360	219	33	46	16	45
	率		1.74%	1.70%	0.44%	0.02%	0.46%	0.38%	0.23%	0.03%	0.05%	0.02%	0.05%
	計	194,827	2,400	2,342	619	29	674	570	314	55	91	25	85
率		1.23%	1.20%	0.32%	0.01%	0.35%	0.29%	0.16%	0.03%	0.05%	0.01%	0.04%	
中学校計 (98,687名)	男	50,833	1,441	1,387	296	15	299	228	65	89	35	14	27
	率		2.83%	2.73%	0.58%	0.03%	0.59%	0.45%	0.13%	0.18%	0.07%	0.03%	0.05%
	女	47,080	2,895	2,816	391	17	369	242	74	71	43	30	22
	率		6.15%	5.98%	0.83%	0.04%	0.78%	0.51%	0.16%	0.15%	0.09%	0.06%	0.05%
	計	97,913	4,336	4,203	687	32	668	470	139	160	78	44	49
率		4.43%	4.29%	0.70%	0.03%	0.68%	0.48%	0.14%	0.16%	0.08%	0.04%	0.05%	
小・中学校計 (293,808名)	男	150,544	2,189	2,109	500	26	537	438	160	111	80	23	67
	率		1.45%	1.40%	0.33%	1.19%	0.36%	0.29%	0.11%	0.07%	0.05%	0.02%	0.04%
	女	142,196	4,547	4,436	806	35	805	602	293	104	89	46	67
	率		3.20%	3.12%	0.57%	0.77%	0.57%	0.42%	0.21%	0.07%	0.06%	0.03%	0.05%
	計	292,740	6,736	6,545	1,306	61	1,342	1,040	453	215	169	69	134
率		2.30%	2.24%	0.45%	0.02%	0.46%	0.36%	0.15%	0.07%	0.06%	0.02%	0.05%	

注) 率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

平成27年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

小 学 校 (1)

郡市医師会名 (在籍者数)		1次検査		2次検査		緊急受診システム	精密検診者数	有所見者数	有所見者内訳				
		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数				無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	その他
賀 茂 (2,660名)	男	1,342	9	8	3	1	4	4	3	0	0	1	0
	女	1,313	25	24	10	1	11	8	7	0	0	0	1
	計	2,655	34	32	13	2	15	12	10	0	0	1	1
	率		1.28%	1.21%	0.49%	0.08%	0.56%	0.45%	0.38%	0.00%	0.00%	0.04%	0.04%
田 方 (5,677名)	男	2,902	21	20	7	0	9	9	2	1	5	0	1
	女	2,774	45	42	11	0	12	7	5	0	1	1	0
	計	5,676	66	62	18	0	21	16	7	1	6	1	1
	率		1.16%	1.09%	0.32%	0.00%	0.37%	0.28%	0.12%	0.02%	0.11%	0.02%	0.02%
伊 東 市 (2,931名)	男	1,488	9	8	2	1	3	3	2	0	0	0	1
	女	1,442	22	22	4	0	4	3	3	0	0	0	0
	計	2,930	31	30	6	1	7	6	5	0	0	0	1
	率		1.06%	1.02%	0.20%	0.03%	0.24%	0.20%	0.17%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%
熱 海 市 (1,108名)	男	546	3	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1
	女	560	10	9	1	0	2	2	1	0	0	0	1
	計	1,106	13	11	1	0	3	3	1	0	0	0	2
	率		1.18%	0.99%	0.09%	0.00%	0.27%	0.27%	0.09%	0.00%	0.00%	0.00%	0.18%
御 殿 場 市 (6,358名)	男	3,309	19	12	3	0	6	4	0	0	0	1	3
	女	3,042	51	42	15	0	16	11	5	1	2	1	2
	計	6,351	70	54	18	0	22	15	5	1	2	2	5
	率		1.10%	0.85%	0.28%	0.00%	0.35%	0.24%	0.08%	0.02%	0.03%	0.03%	0.08%
三 島 市 (5,889名)	男	2,996	10	9	3	0	3	3	3	0	0	0	0
	女	2,891	33	30	12	0	12	11	8	0	2	0	1
	計	5,887	43	39	15	0	15	14	11	0	2	0	1
	率		0.73%	0.66%	0.25%	0.00%	0.25%	0.24%	0.19%	0.00%	0.03%	0.00%	0.02%
沼 津 (16,855名)	男	8,474	71	72	23	0	31	29	13	4	4	1	8
	女	8,358	121	132	38	0	46	36	22	5	3	1	4
	計	16,832	192	204	61	0	77	65	35	9	7	2	12
	率		1.14%	1.21%	0.36%	0.00%	0.46%	0.39%	0.21%	0.05%	0.04%	0.01%	0.07%
富 士 市 (14,050名)	男	7,075	126	125	40	0	42	32	21	6	2	1	2
	女	6,928	247	247	84	1	76	61	50	3	4	3	1
	計	14,003	373	372	124	1	118	93	71	9	6	4	3
	率		2.66%	2.66%	0.89%	0.01%	0.84%	0.66%	0.51%	0.06%	0.04%	0.03%	0.02%
富 士 宮 市 (7,424名)	男	3,829	26	25	8	0	10	8	3	0	2	0	3
	女	3,591	60	59	11	1	9	9	5	0	1	1	2
	計	7,420	86	84	19	1	19	17	8	0	3	1	5
	率		1.16%	1.13%	0.26%	0.01%	0.26%	0.23%	0.11%	0.00%	0.04%	0.01%	0.07%
庵 原 (844名)	男	417	3	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	女	427	9	9	3	0	3	3	2	0	1	0	0
	計	844	12	12	4	0	4	3	2	0	1	0	0
	率		1.42%	1.42%	0.47%	0.00%	0.47%	0.36%	0.24%	0.00%	0.12%	0.00%	0.00%
静岡市清水 (10,309名)	男	5,224	53	52	11	0	11	9	3	3	2	0	1
	女	5,043	92	93	17	0	19	17	8	2	3	0	4
	計	10,267	145	145	28	0	30	26	11	5	5	0	5
	率		1.41%	1.41%	0.27%	0.00%	0.29%	0.25%	0.11%	0.05%	0.05%	0.00%	0.05%
静岡市静岡 (22,429名)	男	11,441	78	76	18	2	25	25	9	1	8	0	7
	女	10,961	214	209	45	2	47	40	22	5	7	1	5
	計	22,402	292	285	63	4	72	65	31	6	15	1	12
	率		1.30%	1.27%	0.28%	0.02%	0.32%	0.29%	0.14%	0.03%	0.07%	0.00%	0.05%

平成27年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

小 学 校 (2)

郡市医師会名 (在籍者数)		1次検査		2次検査		緊急受診システム	精密検査者数	有所見者数	有所見者内訳				
		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数				無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	その他
焼津市 (6,399名)	男	3,390	101	100	10	0	10	7	2	3	0	1	1
	女	2,999	102	101	17	0	17	9	2	5	0	1	1
	計	6,389	203	201	27	0	27	16	4	8	0	2	2
	率		3.18%	3.15%	0.42%	0.00%	0.42%	0.25%	0.06%	0.13%	0.00%	0.03%	0.03%
志太 (9,025名)	男	4,628	23	21	5	0	7	6	2	0	2	1	1
	女	4,386	42	41	16	0	19	15	6	1	4	0	4
	計	9,014	65	62	21	0	26	21	8	1	6	1	5
	率		0.72%	0.69%	0.23%	0.00%	0.29%	0.23%	0.09%	0.01%	0.07%	0.01%	0.06%
島田市 (4,120名)	男	2,112	6	6	3	1	4	4	2	0	1	0	1
	女	2,002	24	21	8	1	12	12	9	0	0	1	2
	計	4,114	30	27	11	2	16	16	11	0	1	1	3
	率		0.73%	0.66%	0.27%	0.05%	0.39%	0.39%	0.27%	0.00%	0.02%	0.02%	0.07%
榛原 (6,023名)	男	3,081	28	30	7	1	8	8	3	1	2	0	2
	女	2,936	69	69	14	0	16	15	5	1	2	2	5
	計	6,017	97	99	21	1	24	23	8	2	4	2	7
	率		1.61%	1.65%	0.35%	0.02%	0.40%	0.38%	0.13%	0.03%	0.07%	0.03%	0.12%
小笠 (10,376名)	男	5,292	20	19	9	0	10	9	3	1	2	1	2
	女	5,077	54	52	10	1	9	7	5	0	1	0	1
	計	10,369	74	71	19	1	19	16	8	1	3	1	3
	率		0.71%	0.68%	0.18%	0.01%	0.18%	0.15%	0.08%	0.01%	0.03%	0.01%	0.03%
磐周 (7,935名)	男	4,119	20	20	10	0	10	10	8	0	1	0	1
	女	3,810	47	45	8	1	10	8	4	1	1	0	2
	計	7,929	67	65	18	1	20	18	12	1	2	0	3
	率		0.84%	0.82%	0.23%	0.01%	0.25%	0.23%	0.15%	0.01%	0.03%	0.00%	0.04%
磐田市 (8,717名)	男	4,380	16	15	5	1	6	6	3	0	3	0	0
	女	4,312	68	66	12	2	15	15	6	1	6	0	2
	計	8,692	84	81	17	3	21	21	9	1	9	0	2
	率		0.97%	0.93%	0.20%	0.03%	0.24%	0.24%	0.10%	0.01%	0.10%	0.00%	0.02%
浜松市 (32,788名)	男	16,854	74	69	24	3	24	20	8	2	7	1	2
	女	15,863	218	210	61	6	63	54	32	8	6	2	6
	計	32,717	292	279	85	9	87	74	40	10	13	3	8
	率		0.89%	0.85%	0.26%	0.03%	0.27%	0.23%	0.12%	0.03%	0.04%	0.01%	0.02%
浜名 (4,810名)	男	2,454	10	10	6	0	6	6	4	0	1	0	1
	女	2,359	46	46	5	0	5	4	4	0	0	0	0
	計	4,813	56	56	11	0	11	10	8	0	1	0	1
	率		1.16%	1.16%	0.23%	0.00%	0.23%	0.21%	0.17%	0.00%	0.02%	0.00%	0.02%
浜松市浜北 (5,987名)	男	3,087	17	15	5	1	6	6	0	0	3	1	2
	女	2,909	33	32	9	1	8	8	5	0	2	1	0
	計	5,996	50	47	14	2	14	14	5	0	5	2	2
	率		0.83%	0.78%	0.23%	0.03%	0.23%	0.23%	0.08%	0.00%	0.08%	0.03%	0.03%
引佐郡 (2,407名)	男	1,271	5	5	1	0	1	1	1	0	0	0	0
	女	1,133	20	19	4	1	5	5	3	0	0	1	1
	計	2,404	25	24	5	1	6	6	4	0	0	1	1
	率		1.04%	1.00%	0.21%	0.04%	0.25%	0.25%	0.17%	0.00%	0.00%	0.04%	0.04%
合計 (195,121名)	男	99,711	748	722	204	11	238	210	95	22	45	9	40
	女	95,116	1,652	1,620	415	18	436	360	219	33	46	16	45
	計	194,827	2,400	2,342	619	29	674	570	314	55	91	25	85
	率		1.23%	1.20%	0.32%	0.01%	0.35%	0.29%	0.16%	0.03%	0.05%	0.01%	0.04%

注) 率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

平成27年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

中 学 校 (1)

郡市医師会名 (在籍者数)		1次検査		2次検査		緊急受診システム	精密検診者数	有所見者数	有所見者内訳				
		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数				無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	その他
賀茂 (1,606名)	男	825	11	10	3	1	3	3	1	0	1	0	1
	女	769	46	44	3	1	2	2	0	1	0	1	0
	計	1,594	57	54	6	2	5	5	1	1	1	1	1
	率		3.58%	3.39%	0.38%	0.13%	0.31%	0.31%	0.06%	0.06%	0.06%	0.06%	0.06%
田方 (3,160名)	男	1,625	32	30	3	1	3	3	0	1	0	1	1
	女	1,502	92	87	9	0	7	3	1	0	0	1	1
	計	3,127	124	117	12	1	10	6	1	1	0	2	2
	率		3.97%	3.74%	0.38%	0.03%	0.32%	0.19%	0.03%	0.03%	0.00%	0.06%	0.06%
伊東市 (1,689名)	男	844	10	9	4	0	4	3	2	0	1	0	0
	女	835	53	52	3	0	2	2	0	1	0	1	0
	計	1,679	63	61	7	0	6	5	2	1	1	1	0
	率		3.75%	3.63%	0.42%	0.00%	0.36%	0.30%	0.12%	0.06%	0.06%	0.06%	0.00%
熱海市 (613名)	男	318	7	6	2	1	3	2	1	0	0	1	0
	女	294	23	23	2	0	2	0	0	0	0	0	0
	計	612	30	29	4	1	5	2	1	0	0	1	0
	率		4.90%	4.74%	0.65%	0.16%	0.82%	0.33%	0.16%	0.00%	0.00%	0.16%	0.00%
御殿場市 (3,218名)	男	1,662	32	31	6	0	6	4	0	2	0	0	2
	女	1,547	61	60	5	0	6	5	1	0	0	1	3
	計	3,209	93	91	11	0	12	9	1	2	0	1	5
	率		2.90%	2.84%	0.34%	0.00%	0.37%	0.28%	0.03%	0.06%	0.00%	0.03%	0.16%
三島市 (3,011名)	男	1,520	20	15	6	0	6	5	1	1	1	0	2
	女	1,454	60	41	3	0	4	3	1	0	1	0	1
	計	2,974	80	56	9	0	10	8	2	1	2	0	3
	率		2.69%	1.88%	0.30%	0.00%	0.34%	0.27%	0.07%	0.03%	0.07%	0.00%	0.10%
沼津 (8,838名)	男	4,509	239	236	49	1	54	36	15	15	4	2	3
	女	4,226	269	281	58	0	62	35	10	11	6	2	3
	計	8,735	508	517	107	1	116	71	25	26	10	4	6
	率		5.82%	5.92%	1.22%	0.01%	1.33%	0.81%	0.29%	0.30%	0.11%	0.05%	0.07%
富士市 (7,305名)	男	3,721	201	199	53	0	43	28	16	8	4	0	0
	女	3,490	228	225	52	0	46	39	14	14	6	4	1
	計	7,211	429	424	105	0	89	67	30	22	10	4	1
	率		5.95%	5.88%	1.46%	0.00%	1.23%	0.93%	0.42%	0.31%	0.14%	0.06%	0.01%
富士宮市 (3,812名)	男	2,007	28	26	5	0	4	4	2	1	0	0	1
	女	1,777	122	121	20	0	20	9	4	2	2	1	0
	計	3,784	150	147	25	0	24	13	6	3	2	1	1
	率		3.96%	3.88%	0.66%	0.00%	0.63%	0.34%	0.16%	0.08%	0.05%	0.03%	0.03%
庵原 (484名)	男	255	17	17	4	0	2	2	0	1	0	0	1
	女	228	20	20	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	計	483	37	37	5	0	3	2	0	1	0	0	1
	率		7.66%	7.66%	1.04%	0.00%	0.62%	0.41%	0.00%	0.21%	0.00%	0.00%	0.21%
静岡市清水 (5,512名)	男	2,775	154	153	28	0	30	19	2	10	3	3	1
	女	2,685	257	254	30	0	29	19	5	7	6	1	0
	計	5,460	411	407	58	0	59	38	7	17	9	4	1
	率		7.53%	7.45%	1.06%	0.00%	1.08%	0.70%	0.13%	0.31%	0.16%	0.07%	0.02%
静岡市静岡 (10,751名)	男	5,589	281	275	33	1	36	31	5	19	2	0	5
	女	5,063	373	360	42	4	43	30	7	10	8	3	2
	計	10,652	654	635	75	5	79	61	12	29	10	3	7
	率		6.14%	5.96%	0.70%	0.05%	0.74%	0.57%	0.11%	0.27%	0.09%	0.03%	0.07%

平成27年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

中 学 校 (2)

郡市医師会名 (在籍者数)		1次検査		2次検査		緊急受診システム	精密検査者数	有所見者数	有所見者内訳				
		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数				無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	その他
焼津市 (3,157名)	男	1,645	148	139	42	1	33	26	0	20	5	1	0
	女	1,484	95	77	16	0	10	9	0	4	4	0	1
	計	3,129	243	216	58	1	43	35	0	24	9	1	1
	率		7.77%	6.90%	1.85%	0.03%	1.37%	1.12%	0.00%	0.77%	0.29%	0.03%	0.03%
志太 (4,507名)	男	2,320	34	34	5	0	4	4	1	2	0	0	1
	女	2,145	78	78	30	0	29	15	7	6	1	0	1
	計	4,465	112	112	35	0	33	19	8	8	1	0	2
	率		2.51%	2.51%	0.78%	0.00%	0.74%	0.43%	0.18%	0.18%	0.02%	0.00%	0.04%
島田市 (1,999名)	男	1,016	5	5	2	0	2	2	1	0	1	0	0
	女	973	31	30	3	0	3	2	1	0	1	0	0
	計	1,989	36	35	5	0	5	4	2	0	2	0	0
	率		1.81%	1.76%	0.25%	0.00%	0.25%	0.20%	0.10%	0.00%	0.10%	0.00%	0.00%
榛原 (3,079名)	男	1,581	46	45	10	1	8	5	1	2	1	0	1
	女	1,485	69	68	9	0	7	6	4	1	0	0	1
	計	3,066	115	113	19	1	15	11	5	3	1	0	2
	率		3.75%	3.69%	0.62%	0.03%	0.49%	0.36%	0.16%	0.10%	0.03%	0.00%	0.07%
小笠 (5,137名)	男	2,653	33	26	9	0	12	9	2	2	4	0	1
	女	2,543	75	72	16	1	11	3	1	0	1	1	0
	計	5,196	108	98	25	1	23	12	3	2	5	1	1
	率		2.08%	1.89%	0.48%	0.02%	0.44%	0.23%	0.06%	0.04%	0.10%	0.02%	0.02%
磐周 (3,842名)	男	1,996	10	9	2	1	4	4	1	0	0	1	2
	女	1,805	63	62	5	0	4	2	0	1	0	1	0
	計	3,801	73	71	7	1	8	6	1	1	0	2	2
	率		1.92%	1.87%	0.18%	0.03%	0.21%	0.16%	0.03%	0.03%	0.00%	0.05%	0.05%
磐田市 (4,257名)	男	2,151	17	16	4	0	5	4	4	0	0	0	0
	女	2,031	132	126	7	2	11	9	2	0	2	3	2
	計	4,182	149	142	11	2	16	13	6	0	2	3	2
	率		3.56%	3.40%	0.26%	0.05%	0.38%	0.31%	0.14%	0.00%	0.05%	0.07%	0.05%
浜松市 (16,218名)	男	8,476	86	79	23	5	33	31	10	5	6	4	5
	女	7,617	574	563	57	8	61	38	13	10	2	9	5
	計	16,093	660	642	80	13	94	69	23	15	8	13	10
	率		4.10%	3.99%	0.50%	0.08%	0.58%	0.43%	0.14%	0.09%	0.05%	0.08%	0.06%
浜名 (2,499名)	男	1,308	7	7	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	女	1,177	55	55	5	0	5	4	0	1	3	0	0
	計	2,485	62	62	6	0	6	4	0	1	3	0	0
	率		2.49%	2.49%	0.24%	0.00%	0.24%	0.16%	0.00%	0.04%	0.12%	0.00%	0.00%
浜松市浜北 (2,666名)	男	1,361	17	14	1	2	3	2	0	0	1	1	0
	女	1,303	67	65	3	0	4	3	0	1	0	1	1
	計	2,664	84	79	4	2	7	5	0	1	1	2	1
	率		3.15%	2.97%	0.15%	0.08%	0.26%	0.19%	0.00%	0.04%	0.04%	0.08%	0.04%
引佐郡 (1,327名)	男	676	6	6	1	0	0	1	0	0	1	0	0
	女	647	52	52	12	1	0	4	3	1	0	0	0
	計	1,323	58	58	13	1	0	5	3	1	1	0	0
	率		4.38%	4.38%	0.98%	0.08%	0.00%	0.38%	0.23%	0.08%	0.08%	0.00%	0.00%
合計 (98,687名)	男	50,833	1,441	1,387	296	15	299	228	65	89	35	14	27
	女	47,080	2,895	2,816	391	17	369	242	74	71	43	30	22
	計	97,913	4,336	4,203	687	32	668	470	139	160	78	44	49
	率		4.43%	4.29%	0.70%	0.03%	0.68%	0.48%	0.14%	0.16%	0.08%	0.04%	0.05%

注) 率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

平成27年度 学校脊柱側弯症検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会

委員長	司馬立	(静岡市静岡医師会)
副委員長	加陽直実	(静岡県医師会)
委員	守重幸雄	(沼津医師会)
	杉山達郎	(田方医師会)
	松永和彦	(島田市医師会)
	林卓司	(浜松市医師会)
	木佐森茂樹	(磐田市医師会)
	村田英之	(静岡県整形外科医会) (菊川市立総合病院)
	滝川一晴	(静岡県立こども病院)

※この報告書は静岡県医師会ウェブサイトでもご覧いただけます。

平成27年度 学校脊柱側弯症検診集計によせて

平成27年度の脊柱側弯症検診の集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。まずは、この検診の集計作業に携わられた学校医、小中学校の諸先生、教育委員会、並びに関係各位に御礼申し上げます。

二次検診陽性者は、小学校では194,420名中、男95名（0.10%）、女194名（0.20%）、中学校では96,806名中、男81名（0.16%）、女608名（1.31%）、コブ角20度以上者は、小学校、男6名、女34名、中学校、男13名、女179名でした。小6女子および中1女子の集計結果は、小6女子16,266名中、66名（0.41%）、中1女子15,398名中、295名（1.92%）でした。

ここ数年間の側弯症検診結果を見ますと、一次検診陽性率の地域間格差は、近年の「学校検診保健調査票」の活用により徐々に改善されてきております。それに伴い二次異常者数は、小学校では数年前の約2倍、中学校では1.5倍に増え、保健調査票の活用の重要性が明らかとなってきています。しかしながら、依然として保健調査票を活用していない学校が数校あり、さらなる活用をお願いしたいと思います。

平成28年4月から学校脊柱検診は、「運動器検診」として四肢の形態や運動器の機能の診察が必要となり、一次検診での異常者は十数%と予想されています。さらに検診が複雑となり手間と時間がかかるようになりますが、関係各位のご協力をお願いしたいと思います。

静岡県医師会学校保健対策委員会

学校脊柱検診結果検討小委員会 委員 木佐森 茂樹

最近 5 年間の集計結果の推移

学校区分	年度	検査者数 (名)			2次異常者数 (名)						20度以上者数 (名)		
		男	女	計	男	率	女	率	計	率	男	女	計
小学校	平成23年度			205,749					134	0.07%	4	23	27
	平成24年度	103,994	98,009	202,003	54	0.05%	112	0.11%	166	0.08%	3	33	36
	平成25年度	102,276	97,005	199,281	87	0.09%	181	0.19%	268	0.13%	5	36	41
	平成26年度	101,078	95,914	196,992	94	0.09%	213	0.22%	307	0.16%	5	35	40
	平成27年度	99,471	94,949	194,420	95	0.10%	194	0.20%	289	0.15%	6	34	40
中学校	平成23年度			100,039					434	0.43%	12	111	123
	平成24年度	51,309	48,062	99,371	50	0.10%	470	0.98%	520	0.52%	10	149	159
	平成25年度	51,328	47,596	98,924	92	0.18%	487	1.02%	579	0.59%	18	146	164
	平成26年度	50,855	47,451	98,306	87	0.17%	497	1.05%	584	0.59%	12	133	145
	平成27年度	50,295	46,511	96,806	81	0.16%	608	1.31%	689	0.71%	13	179	192

小6女子及び中1女子の集計結果について

※平成27年度から集計開始

学年区分	年度	検査者数 (名)	2次異常者数		20度以上者数
			(名)	率	(名)
小6女子	平成27年度	16,266	66	0.41%	15
中1女子	平成27年度	15,398	295	1.92%	73

平成27年度学校脊柱側弯症検診 集計結果

小 学 校 (1)

郡市医師会名		1次検診			2次検診(精密検診)				2次検診(精密検診)異常者の内訳					検診未受診者のうち、以前より治療中の児童数
		検査者数 (①)	異常者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	異常者数 (④)	% (⑤)	側弯の度		側弯の種別			
									10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	
賀 茂	男	1,332	14	1.05	14	11	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	1,311	16	1.22	16	16	1	0.08	0	1	1	0	0	0
	計	2,643	30	1.14	30	27	1	0.04	0	1	1	0	0	0
田 方	男	2,883	77	2.67	77	63	4	0.14	4	0	4	0	0	1
	女	2,765	72	2.60	72	55	10	0.36	6	4	9	1	0	0
	計	5,648	149	2.64	149	118	14	0.25	10	4	13	1	0	1
伊 東 市	男	1,479	3	0.20	3	2	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	1,433	3	0.21	3	3	1	0.07	1	0	0	0	1	0
	計	2,912	6	0.21	6	5	1	0.03	1	0	0	0	1	0
熱 海 市	男	544	15	2.76	15	12	1	0.18	1	0	1	0	0	0
	女	556	9	1.62	9	9	2	0.36	1	1	2	0	0	0
	計	1,100	24	2.18	24	21	3	0.27	2	1	3	0	0	0
御殿場市	男	3,301	53	1.61	53	38	3	0.09	3	0	0	0	3	2
	女	3,041	36	1.18	36	25	3	0.10	3	0	0	0	3	3
	計	6,342	89	1.40	89	63	6	0.09	6	0	0	0	6	5
三 島 市	男	2,974	40	1.34	40	36	5	0.17	5	0	3	1	1	2
	女	2,868	33	1.15	33	24	3	0.10	3	0	2	0	1	8
	計	5,842	73	1.25	73	60	8	0.14	8	0	5	1	2	10
沼 津	男	8,438	107	1.27	106	87	8	0.09	8	0	7	0	1	3
	女	8,323	141	1.69	140	119	14	0.17	11	3	11	0	3	1
	計	16,761	248	1.48	246	206	22	0.13	19	3	18	0	4	4
富 士 市	男	7,081	203	2.87	203	157	10	0.14	9	1	10	0	0	2
	女	6,939	231	3.33	231	186	37	0.53	32	5	35	0	2	0
	計	14,020	434	3.10	434	343	47	0.34	41	6	45	0	2	2
富士宮市	男	3,828	33	0.86	33	30	2	0.05	1	1	1	1	0	0
	女	3,590	47	1.31	47	46	14	0.39	13	1	12	1	1	0
	計	7,418	80	1.08	80	76	16	0.22	14	2	13	2	1	0
庵 原	男	417	1	0.24	1	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	427	1	0.23	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	計	844	2	0.24	2	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0
静岡市清水	男	5,217	5	0.10	5	4	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	5,038	36	0.71	36	34	8	0.16	7	1	6	2	0	4
	計	10,255	41	0.40	41	38	8	0.08	7	1	6	2	0	4
静岡市静岡	男	11,403	49	0.43	49	41	7	0.06	7	0	6	0	1	4
	女	10,929	55	0.50	55	47	8	0.07	8	0	8	0	0	1
	計	22,332	104	0.47	104	88	15	0.07	15	0	14	0	1	5

平成27 年度学校脊柱側弯症検診 集計結果

小 学 校 (2)

郡市医師会名		1 次 検 診			2 次検診 (精密検診)				2 次検診 (精密検診) 異常者の内訳					検診未受診者のうち、以前より治療中の児童数
		検査者数 (①)	異常者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	異常者数 (④)	% (⑤)	側弯の度		側弯の種別			
									10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	
焼津市	男	3,372	53	1.57	52	44	3	0.09	3	0	2	1	0	2
	女	2,983	50	1.68	49	39	11	0.37	10	1	10	1	0	4
	計	6,355	103	1.62	101	83	14	0.22	13	1	12	2	0	6
志太	男	4,632	30	0.65	31	25	2	0.04	2	0	0	0	2	0
	女	4,382	39	0.89	39	33	1	0.02	1	0	0	0	1	1
	計	9,014	69	0.77	70	58	3	0.03	3	0	0	0	3	1
島田市	男	2,110	25	1.18	25	24	2	0.09	2	0	2	0	0	0
	女	1,999	35	1.75	35	31	8	0.40	6	2	8	0	0	2
	計	4,109	60	1.46	60	55	10	0.24	8	2	10	0	0	2
榛原	男	3,080	84	2.73	84	76	10	0.32	10	0	10	0	0	0
	女	2,930	87	2.97	87	82	15	0.51	11	4	13	2	0	1
	計	6,010	171	2.85	171	158	25	0.42	21	4	23	2	0	1
小笠	男	5,288	64	1.21	64	43	4	0.08	4	0	3	0	1	1
	女	5,074	55	1.08	55	34	9	0.18	7	2	8	0	1	1
	計	10,362	119	1.15	119	77	13	0.13	11	2	11	0	2	2
磐周	男	4,116	6	0.15	6	6	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	3,807	3	0.08	4	3	2	0.05	2	0	2	0	0	1
	計	7,923	9	0.11	10	9	2	0.03	2	0	2	0	0	1
磐田市	男	4,374	20	0.46	20	19	4	0.09	2	2	3	0	1	0
	女	4,316	9	0.21	9	8	1	0.02	0	1	1	0	0	1
	計	8,690	29	0.33	29	27	5	0.06	2	3	4	0	1	1
浜松市	男	16,827	187	1.11	187	165	25	0.15	23	2	17	1	6	0
	女	15,845	215	1.36	214	186	36	0.23	32	4	30	0	7	11
	計	32,672	402	1.23	401	351	61	0.19	55	6	47	1	13	11
浜名	男	2,449	56	2.29	56	53	2	0.08	2	0	1	0	1	0
	女	2,358	98	4.16	98	91	8	0.34	5	3	8	0	0	0
	計	4,807	154	3.20	154	144	10	0.21	7	3	9	0	1	0
浜松市浜北	男	3,057	31	1.01	31	22	3	0.10	3	0	2	0	1	0
	女	2,904	34	1.17	34	27	2	0.07	1	1	2	0	0	1
	計	5,961	65	1.09	65	49	5	0.08	4	1	4	0	1	1
引佐郡	男	1,269	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	1,131	3	0.27	3	2	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	計	2,400	3	0.13	3	2	0	0.00	0	0	0	0	0	0
合 計	男	99,471	1,156	1.16	1,155	958	95	0.10	89	6	72	4	18	17
	女	94,949	1,308	1.38	1,306	1,101	194	0.20	160	34	168	7	20	40
	計	194,420	2,464	1.27	2,461	2,059	289	0.15	249	40	240	11	38	57

注) (1) ③の数値は、①1次検診検査者数に対する②1次検診異常者数の比率(%)。
(2) ⑤の数値は、①1次検診検査者数に対する④2次検診異常者数の比率(%)。
(3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。
(4) ④2次検診異常者数について、側弯の度10度未満は異常なしとする。

平成27年度学校脊柱側弯症検診 集計結果

中 学 校 (1)

郡市医師会名		1次検診			2次検診(精密検診)				2次検診(精密検診)異常者の内訳					検診未受診者のうち、以前より治療中の生徒数
		検査者数 (①)	異常者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	異常者数 (④)	% (⑤)	側弯の度		側弯の種別			
									10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	
賀 茂	男	816	15	1.84	15	13	2	0.25	2	0	1	1	0	0
	女	756	14	1.85	14	9	4	0.53	0	4	4	0	0	1
	計	1,572	29	1.84	29	22	6	0.38	2	4	5	1	0	1
田 方	男	1,609	43	2.67	40	21	1	0.06	1	0	1	0	0	1
	女	1,488	47	3.16	43	36	13	0.87	6	7	13	0	0	4
	計	3,097	90	2.91	83	57	14	0.45	7	7	14	0	0	5
伊 東 市	男	833	3	0.36	3	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	821	8	0.97	8	3	2	0.24	1	1	2	0	0	0
	計	1,654	11	0.67	11	3	2	0.12	1	1	2	0	0	0
熱 海 市	男	317	10	3.15	10	9	1	0.32	1	0	1	0	0	1
	女	292	22	7.53	22	21	8	2.74	7	1	7	0	1	0
	計	609	32	5.25	32	30	9	1.48	8	1	8	0	1	1
御殿場市	男	1,656	46	2.78	46	46	5	0.30	5	0	3	0	2	1
	女	1,535	51	3.32	50	47	12	0.78	11	1	7	0	5	5
	計	3,191	97	3.04	96	93	17	0.53	16	1	10	0	7	6
三 島 市	男	1,508	47	3.12	47	31	4	0.27	3	1	4	0	0	4
	女	1,449	48	3.31	48	36	17	1.17	13	4	16	0	1	13
	計	2,957	95	3.21	95	67	21	0.71	16	5	20	0	1	17
沼 津	男	4,367	54	1.24	52	43	10	0.23	5	4	8	0	1	0
	女	4,148	202	4.87	198	152	71	1.71	48	24	68	0	4	27
	計	8,515	256	3.01	250	195	81	0.95	53	28	76	0	5	27
富 士 市	男	3,750	149	3.97	149	88	10	0.27	10	0	9	1	0	4
	女	3,504	232	6.62	226	136	62	1.77	49	13	54	5	3	24
	計	7,254	381	5.25	375	224	72	0.99	59	13	63	6	3	28
富士宮市	男	2,008	30	1.49	30	22	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	女	1,775	58	3.27	58	46	28	1.58	17	11	28	0	0	2
	計	3,783	88	2.33	88	68	28	0.74	17	11	28	0	0	3
庵 原	男	254	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	226	13	5.75	13	11	4	1.77	1	3	3	1	0	1
	計	480	13	2.71	13	11	4	0.83	1	3	3	1	0	1
静岡市清水	男	2,780	5	0.18	5	5	1	0.04	1	0	1	0	0	0
	女	2,667	126	4.72	126	103	55	2.06	40	15	54	0	1	5
	計	5,447	131	2.40	131	108	56	1.03	41	15	55	0	1	5
静岡市静岡	男	5,587	11	0.20	10	10	1	0.02	1	0	1	0	0	3
	女	5,074	339	6.68	326	284	121	2.38	99	22	114	2	5	18
	計	10,661	350	3.28	336	294	122	1.14	100	22	115	2	5	21

平成27年度学校脊柱側弯症検診 集計結果

中 学 校 (2)

郡市医師会名		1次検診			2次検診(精密検診)				2次検診(精密検診)異常者の内訳					検診未受診者のうち、以前より治療中の生徒数
		検査者数 (①)	異常者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	異常者数 (④)	% (⑤)	側弯の度		側弯の種別			
									10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	
焼津市	男	1,645	144	8.75	144	94	5	0.30	5	1	5	0	0	0
	女	1,474	109	7.39	109	58	21	1.42	16	4	21	0	0	4
	計	3,119	253	8.11	253	152	26	0.83	21	5	26	0	0	4
志太	男	2,287	35	1.53	35	29	5	0.22	3	2	4	1	0	0
	女	2,120	59	2.78	59	50	28	1.32	16	12	27	1	0	1
	計	4,407	94	2.13	94	79	33	0.75	19	14	31	2	0	1
島田市	男	1,012	8	0.79	8	8	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	960	17	1.77	15	12	7	0.73	2	5	6	1	0	4
	計	1,972	25	1.27	23	20	7	0.35	2	5	6	1	0	4
榛原	男	1,576	59	3.74	46	34	2	0.13	2	0	2	0	0	5
	女	1,466	55	3.75	41	36	16	1.09	13	3	16	0	0	9
	計	3,042	114	3.75	87	70	18	0.59	15	3	18	0	0	14
小笠	男	2,432	33	1.36	31	22	2	0.08	2	0	2	0	0	5
	女	2,251	42	1.87	42	25	9	0.40	9	0	8	0	1	13
	計	4,683	75	1.60	73	47	11	0.23	11	0	10	0	1	18
磐周	男	1,962	3	0.15	2	2	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	女	1,794	6	0.33	5	5	4	0.22	1	3	4	0	0	2
	計	3,756	9	0.24	7	7	4	0.11	1	3	4	0	0	3
磐田市	男	2,139	28	1.31	28	22	4	0.19	4	0	4	0	0	0
	女	2,030	52	2.56	52	41	17	0.84	14	3	17	0	0	2
	計	4,169	80	1.92	80	63	21	0.50	18	3	21	0	0	2
浜松市	男	8,444	133	1.58	132	118	25	0.30	20	5	20	0	5	0
	女	7,572	171	2.26	162	148	76	1.00	43	33	63	1	12	14
	計	16,016	304	1.90	294	266	101	0.63	63	38	83	1	17	14
浜名	男	1,293	54	4.18	54	50	1	0.08	1	0	1	0	0	0
	女	1,174	92	7.84	92	84	30	2.56	23	7	29	1	0	1
	計	2,467	146	5.92	146	134	31	1.26	24	7	30	1	0	1
浜松市浜北	男	1,348	9	0.67	9	6	2	0.15	2	0	2	0	0	2
	女	1,288	10	0.78	10	6	3	0.23	0	3	3	0	0	3
	計	2,636	19	0.72	19	12	5	0.19	2	3	5	0	0	5
引佐郡	男	672	5	0.74	5	5	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	647	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	計	1,319	5	0.38	5	5	0	0.00	0	0	0	0	0	0
合計	男	50,295	924	1.84	901	678	81	0.16	68	13	69	3	8	28
	女	46,511	1,773	3.81	1,719	1,349	608	1.31	429	179	564	12	33	153
	計	96,806	2,697	2.79	2,620	2,027	689	0.71	497	192	633	15	41	181

注) (1) ③の数値は、①1次検診検査者数に対する②1次検診異常者数の比率(%)。
(2) ⑤の数値は、①1次検診検査者数に対する④2次検診異常者数の比率(%)。
(3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。
(4) ④2次検診異常者数について、側弯の度10度未満は異常なしとする。

平成27年度 学校心臓検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校心臓検診結果検討小委員会

委員長	上田	憲	(静岡市静岡医師会)
副委員長	長尾	正明	(静岡県医師会)
委員	龍神	美穂	(沼津医師会)
	中山	豊明	(富士市医師会)
	向井	英之	(静岡市清水医師会)
	大川	雅龍	(榛原医師会)
	井上	康夫	(浜松市医師会)
	福原	淳示	(沼津市立病院)
	田中	靖彦	(静岡県立こども病院)
	岩島	覚	(浜松医科大学医学部附属病院)

※この報告書は静岡県医師会ウェブサイトでもご覧いただけます。

平成27年度 学校心臓検診集計に寄せて

平成27年度の学校心臓検診の集計がまとまりましたのでご報告いたします。いつもながら面倒な集計作業に快くご協力くださった学校長・養護教諭の諸先生、県および市町教育委員会、郡市医師会ならびに関係の諸先生に深謝申し上げます。また精検・追跡調査表の記載に貴重な時間を割いてご協力いただいた精密検査担当医療機関の先生にも厚く御礼申し上げます。加えて、再調査のお願いに対して御丁寧に返信をいただいた先生にも重ねて御礼申し上げます。

以下に本年度の集計結果に関するコメントを述べさせていただきます。

なお、小学校4年生については、実施自治体が435校と少し増えたものの85.6%と未だ全県下で実施されていないため、参考データとしておりコメントの対象にはなっていません。

一次検診の総受診率は在籍者数86,369人に対して86,225人（99.8%）で良好でした。一次検診の未受診者総数は昨年の115人から増加して144人ですが、主治医受診者が12人いるのでまったく検診を受けていないのは132人で0.15%となります。

なお、本集計は県教育委員会が管轄する公立小学校、中学校、高校のみが対象となっているため、国立や私立の小中学校と高校が対象外となっています。とくに高校では在籍者数が中学校の32,472人から約3分の1に当たる10,472人減ですので、これらの子ども達に心臓検診がどのように実行されているのか気になります。少なくとも、本事業のように専門の医師による委員会での精度管理が丁寧に行われている事ではないようです。

一次検診者のうち要精検者は受診者の3.2%と昨年の2.9%から少し増加しました。学年別では、小1が3.2%で変わらず、中1が2.8%から3.3%に、高1は2.6%から3.1%に増加しましたが理由ははっきりしません。要精検者のうち実際に精密検査を受けているのは87.4%と昨年より0.6%減少し、未受診者は349人に達します。うち165人は主治医に経過観察されていて、まったく精密検査を受けていないのは184人です。昨年の108人と比べて大幅に増加しており、安全に学校生活をおくるため、特に運動に関する管理が学校でどうなっているのか危惧されます。学校管理下の事故を避けるためにも、管理漏れは極力なくしていく努力が必要と考えられ、教育委員会との協議会の場でも注意を促したいと思います。また、子どもの貧困が問題視される昨今ですので、未受診の原因も気になります。

要管理者総数は864人と昨年の819人から増加し、率の上でも一次検診受診者数の1.0%で昨年の0.9%から増加しました。

I. 器質異常の新規発見者総数は48人で昨年の39人から増加しています。主な疾患として、14人の心房中隔欠損症（ASD）が見つかっています。小1の7人に加えて中1が3人、高1が4人発見されており、中高生の数は少し驚きです。ASDに関しては、年長になると体型の変化から心音が聞こえにくくなるので、喧噪の中で実施される内科検診の時に心雑音を検出する事は困難になります。不完全右脚ブロック所見がある場合は精密検診でASDのチェックが大切ですが、脚ブロックが非定型的だったり心雑音がはっきりしない場合もあるので、一度は心エコー検査で確認しておくことが望まれます。それには小1の検診時に精密検診対象者を少し拡大してASDのチェックを行い、その結果をその後は参考にする約束事にするのが良い方法かと思います。その他にも心室中隔欠損症が小1で3人、高1で1人診断されています。また、新規の心筋症は肥大型（HCM）がD区分の高1の1人でしたが、既往の肥大型3人（1人はC区分）拡張型1人と共に常に注意が必要と考えられます。

II. 心電図・心音図異常の新規管理者は昨年の395人から増加して448人でした。多いものは例年どおり心室性期外収縮です。単源性の210人（小1：63人、中1：92人、高1：55人）はまず問題のないものですが、多源性連発等14人、心室頻拍症1人に関しては注意が必要です。

1度、2度の房室ブロックによる要管理者は15人（小1：1人、中1：6人、高1：8人）でした。1度の房室ブロックは運動負荷でPRが正常化すれば管理不要に、2度ブロックもWenckebach型は運動負荷により正常伝導になれば管理不要となるものです。単源性上室性期外収縮での要管理者30人（小1：6人、中1：5人、高1：19人）でした。ただし期外収縮の数によってE可区分と管理不要の判別が行われますが、現在の所その数が明確に示されていないため混乱を来しています。右脚ブロックも13人（小1：8人、中1：4人、高1：1人）が管理されていますが、エコー検査で心疾患が否定されれば、ほとんどの例で管理不要と思われます。これら以外では、PQ短縮（WPW症候群など）は小学生27人、中学生18人、高校生12人に認められました。PQ短縮の既往では小学生0人、中学生27人、高校生12人ですから、心電図検査以外にはチェックが出来ない不整脈である事がよくわかります。QT延長は小学生7人、中学生18人、高校生5人に認めましたが、コンピューター自動分析では心拍数75以下ではBazett法、以上ではFridericia法の補正が望ましく、確認にはマニュアル計測での接線法が推奨されています。本症は生命に関わる不整脈ですので、とくに失神の既往や突然死の家族歴などがある場合には注意が必要です。

Ⅲ. 既往異常は以前から指摘があった152人でしたが、大多数を占める川崎病は小1で118人、中1で7人の合計125人でした。

なお、本年度も診断と「しおり」の管理基準が合致しないケースについては、本委員会で検討の上再調査をさせていただきます。再調査対象件数は103件で昨年の70件から増加しました。そのうち「変更なし」30件、「未回答」14件、「その他」4件、「管理区分の変更」は55件でした。管理区分を変更した55件のうち、DからE可が4件、E可から管理不要が47件でした。Cから管理不要と変更された1例は、当初はバセドウ病による運動制限とされましたが、コントロール良好で管理不要となりました。

逆に管理区分を上げていただいた例も3件ありました。

26年度の「結果報告」の中にも記載しましたが、県医師会の本委員会と県教育委員会の協議が合意に至り、27年度からは心臓検診だけではなく腎臓検診と脊柱側弯症検診も、県教育委員会より依頼を受けた医師会の事業となっていることを申し添えさせていただきます。

静岡県医師会学校保健対策委員会

学校心臓検診結果検討小委員会 委員長 上田 憲

平成27年度 学校心臓検診集計結果の概略

区 分	在籍者数	一次検診受診者数	内、要精検者数	要 精 検 者 数 の 内 訳							一次検診未受診者数の内訳		
				精密検査受診者数の内訳			精密検査未受診者数の内訳				一次検診未受診者総数	内 訳	
				精密検査受診者総数	指導区分の内訳			精密検査未受診者総数	内 訳			①主治医受診	②その他
①要管理	②管理不要	③その他	①主治医受診		②その他								
小学校1年生	31,897	31,875	1,017	858	327	520	11	159	78	81	22	4	18
中学校1年生	32,472	32,377	1,079	948	347	591	10	131	64	67	95	7	88
高等学校1年生	22,000	21,973	676	617	189	425	3	59	23	36	27	1	26
計	86,369	86,225	2,772	2,423	863	1,536	24	349	165	184	144	12	132
小学校4年生	28,141	28,108	797	662	258	394	10	135	70	65	33	4	29

注) 小学校4年生については、検診実施校に対して報告を求めたものであり、必ずしも県下全ての小学生の検診結果を示すものではありませんのでご注意ください。なお、本年度は435校より報告をいただきました（実施率85.6%）。

平成27年度学校心臓検診「再調査」による指導区分の変更について

○再調査対象件数 103件



①指導区分の変更あり	55
②指導区分の変更なし	30
③未回答	14
④その他（不明事項の照会のみ）	4
計	103

○「指導区分の変更あり」の内訳

1. E可→E禁 3件

所見名	件数
Ⅱ°房室ブロック（ウェンケバッハ型、モビッツ型）、房室解離	1
心室性期外収縮連発・多形	2

2. C→管理不要 1件

所見名	件数
バセドウ病	1

3. D→E可 4件

所見名	件数
上室性期外収縮	1
心室性期外収縮	1
QT延長、僧帽弁逸脱症	1
上室性期外収縮、心室性期外収縮	1

4. E可→管理不要 47件

所見名	件数
I°房室ブロック	5
Ⅱ°房室ブロック（ウェンケバッハ型）	6
房室ブロック（I°～Ⅱ°ウェンケバッハ型）	2
Ⅱ°房室ブロック（ウェンケバッハ型）、上室性期外収縮	1
心室内伝導障害、Ⅱ°房室ブロック（ウェンケバッハ型）	1
上室性期外収縮	4
心室性期外収縮	2
完全右脚ブロック	2
不完全右脚ブロック	7
R V H（右心室肥大）	1
右心室肥大の疑い、心雑音	1
陰性T波	1
機能的心雑音	1
三尖弁逆流（軽症）	1
三尖弁閉鎖不全（軽症）	1
心電図異常	1
洞不整脈	1
非特異的ST・T変化	2
房室解離	2
房室接合部性調律	1
わずかに右軸偏位	1
家族歴	1
所見なし	2

※以下の集計結果は、再調査により当初の指導区分が変更されたこれらの結果を踏まえたものとなります。

小学校1年生

注) 指導区分「A」「B」「C」「D」の該当者なし

項目	E禁		E可			小計			合計	
	既往		新規	既往		新規	既往			新規
	術後	未		術後	未		術後	未		
器 質 異 常	心房中隔欠損症 (ASD)			15	10	7	15	10	7	32
	心室中隔欠損症 (VSD)			41	23	3	41	23	3	67
	動脈管開存症 (PDA)			3		1	3		1	4
	ファロー四徴症 (TF)	3		9			12			12
	肺動脈弁狭窄症 (PS)			1	6	2	1	6	2	9
	その他の先天性心疾患	9	2	13	9	5	22	11	5	38
	僧帽弁逸脱症 (MVP)					1		1		1
	心筋症-①肥大型 (HCM)		1					1		1
	心筋症-②拡張型 (DCM)									
	川崎病後遺症					1		1		1
	その他の器質異常	1		4	3	2	5	3	2	10
	器質異常 小計①	13	3	86	53	20	99	56	20	175
心 電 図 ・ 心 音 図 異 常	右軸偏位	1		1	1	2	2	1	2	5
	左軸偏位			2		1	2		1	3
	P波の異常									
	右心室肥大 (RVH)	1					1			1
	左心室肥大 (LVH)					1			1	1
	洞房ブロック									
	I° 房室ブロック					1			1	1
	II° 房室ブロック (ウェンケバッハ型)					1		1		1
	II° 房室ブロック (モビッツ型)									
	III° 房室ブロック		1	1			1	1		2
	房室解離					1			1	1
	完全右脚ブロック			5	1	3	5	1	3	9
	不完全右脚ブロック			2	5	5	2	5	5	12
	左脚ブロック (LBBB)									
	PQ短縮 (WPW等)					27			27	27
	QT延長				1	7		1	7	8
	異常Q波					1			1	1
	ST・Tの異常			1		1	1	1	1	2
	上室性期外収縮 (単発)				1	6		1	6	7
	上室性期外収縮 (連発)					3			3	3
	上室性期外収縮 (多形)									
	心室性期外収縮 (単発)				10	63		10	63	73
	心室性期外収縮 (連発)		1			1		1	1	2
	心室性期外収縮 (多形)									
	上室性頻拍症 (SVT)					4			4	4
	心室性頻拍症 (VT)									
	その他の心電図異常			1	3	1	1	3	1	5
心音図異常										
心電図・心音図異常 小計②	2	2	13	23	128	15	25	128	168	
既 往 異 常	川崎病 (MCLS)				118			118		118
	検診等で異常追跡中					1			1	1
	心疾患で経過観察中			1	3		1	3		4
	その他			1	4	2	1	4	2	7
	既往異常 小計③			2	125	3	2	125	3	130
家 族 歴④					1			1	1	
総 計 A (①+②+③+④)	15	5		101	201	152	116	206	152	474
重複所見調整 B	3			23	16	23	26	16	23	65
要管理者実人数 (A - B)	12	5		78	185	129	90	190	129	409
指導区分別合計	17		392			409				

中学校1年生

注) 指導区分「A」の該当者なし

項目	B		C			D			E禁			E可			小計			合計
	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規		
	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未		
器 質 異 常	心房中隔欠損症 (ASD)											15	5	3	15	5	3	23
	心室中隔欠損症 (VSD)						1					32	18		32	19		51
	動脈管開存症 (PDA)											4		1	4		1	5
	ファロー四徴症 (TF)						1			1		3			5			5
	肺動脈弁狭窄症 (PS)											4	11		4	11		15
	その他の先天性心疾患	1					1			12		25	20	7	39	20	7	66
	僧帽弁逸脱症 (MVP)										1		6			7		7
	心筋症-①肥大型 (HCM)				1								1			2		2
	心筋症-②拡張型 (DCM)												1			1		1
	川崎病後遺症							1					3			4		4
	その他の器質異常		1				1			2	1	1	5	2	4	7	2	13
	器質異常 小計①	1	1		1		3	2		15	2	84	70	13	103	76	13	192
心 電 図 ・ 心 音 図 異 常	右軸偏位		1									1	1		1	2		3
	左軸偏位												1			1		1
	P波の異常												1	1		1	1	2
	右心室肥大 (RVH)									1		1	1		2	1		3
	左心室肥大 (LVH)												2				2	2
	洞房ブロック												1				1	1
	I° 房室ブロック						1						2	1		2		3
	II° 房室ブロック (ウェンケバハ型)												2	4		2	4	6
	II° 房室ブロック (モビッツ型)																	
	III° 房室ブロック										1			1		1	1	2
	房室解離												1			1		1
	完全右脚ブロック									1		7	2		8	2		10
	不完全右脚ブロック						1					4		4	5		4	9
	左脚ブロック (LBBB)																	
	PQ短縮 (WPW等)										1		27	17		27	18	45
	QT延長							1					8	18		9	18	27
	異常Q波																	
	ST・Tの異常													7			7	7
	上室性期外収縮 (単発)												8	5		8	5	13
	上室性期外収縮 (連発)												1	4		1	4	5
上室性期外収縮 (多形)								1								1	1	
心室性期外収縮 (単発)											1	33	92	1	33	92	126	
心室性期外収縮 (連発)								1		1	2	1	4		2	7	9	
心室性期外収縮 (多形)										1	1	1	4		2	5	7	
上室性頻拍症 (SVT)												2	2		2	2	4	
心室性頻拍症 (VT)													1			1	1	
その他の心電図異常												1	2	5	1	2	5	8
心音図異常																		
心電図・心音図異常 小計②		1				2	1	3	2	3	3	15	92	174	19	97	180	296
既 往 異 常	川崎病 (MCLS)												7		7		7	
	検診等で異常追跡中												1			1	1	
	心疾患で経過観察中												2		2		2	
	その他											1	3	3	1	3	3	7
既往異常 小計③											1	12	4	1	12	4	17	
家 族 歴④													1			1	1	
総 計 A (①+②+③+④)	1	2		1		5	3	3	17	5	3	100	174	192	123	185	198	506
重複所見調整 B		1				3	1	1	3	2	1	24	26	26	30	30	28	88
要管理者実人数 (A - B)	1	1		1		2	2	2	14	3	2	76	148	166	93	155	170	418
指導区分別合計		2		1		6			19			390				418		

高等学校1年生

注) 指導区分「A」「B」の該当者なし

項目	指導区分		C			D			E禁			E可			小計			合計
	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規		
	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未		
器 質 異 常	心房中隔欠損症 (ASD)										10	2	4	10	2	4	16	
	心室中隔欠損症 (VSD)										6	7	1	6	7	1	14	
	動脈管開存症 (PDA)										1			1			1	
	ファロー四徴症 (TF)										2			2			2	
	肺動脈弁狭窄症 (PS)										1	2		1	2		3	
	その他の先天性心疾患	1			1	1	5				10	5		17	5	1	23	
	僧帽弁逸脱症 (MVP)											4	2		4	2	6	
	心筋症-①肥大型 (HCM)					1											1	1
	心筋症-②拡張型 (DCM)																	
	川崎病後遺症																	
	その他の器質異常				1		1				3	5	6	4	6	6	16	
	器質異常 小計①	1			1	1	2	6			33	25	13	41	26	15	82	
心 電 図 ・ 心 音 図 異 常	右軸偏位											2	2		2	2	4	
	左軸偏位																	
	P波の異常									1	1	1	1	1	1	1	3	
	右心室肥大 (RVH)	1										1	2	1	1	2	4	
	左心室肥大 (LVH)						1					4	3	1	4	3	8	
	洞房ブロック																	
	I° 房室ブロック												3			3	3	
	II° 房室ブロック (ウェンケバハ型)								1		1	3			1	4	5	
	II° 房室ブロック (モビッツ型)								1		1					2	2	
	III° 房室ブロック								1							1	1	
	房室解離																	
	完全右脚ブロック												1			1	1	
	不完全右脚ブロック						1				2	2		3	2		5	
	左脚ブロック (LBBB)																	
	PQ短縮 (WPW等)				1	1					1	11	11	1	12	12	25	
	QT延長											3	5		3	5	8	
	異常Q波												1			1	1	
	ST・Tの異常											2	7		2	7	9	
	上室性期外収縮 (単発)					1					1	2	18	1	2	19	22	
	上室性期外収縮 (連発)												7			7	7	
	上室性期外収縮 (多形)																	
	心室性期外収縮 (単発)				1	1			1		14	53		15	55	70		
	心室性期外収縮 (連発)								2		2	3		2	5	7		
	心室性期外収縮 (多形)								2		1			1	2	3		
	上室性頻拍症 (SVT)												2			2	2	
	心室性頻拍症 (VT)																	
	その他の心電図異常											1	3		1	3	4	
心音図異常					1							1			2	2		
心電図・心音図異常 小計②	1			2	4	2	8	5	47	127			8	49	139	196		
既 往 異 常	川崎病 (MCLS)																	
	検診等で異常追跡中										1			1		1		
	心疾患で経過観察中									1	2		1	2		3		
	その他											1			1	1		
既往異常 小計③									1	3	1	1	3	1	5			
家 族 歴④												1			1	1		
総 計 A (①+②+③+④)	2			1	3	6	8	8	39	75	142		50	78	156	284		
重複所見調整 B	1				4		2	4	7	16	37		10	16	45	71		
要管理者実人数 (A-B)	1			1	3	2	6	4	32	59	105		40	62	111	213		
指導区分別合計	1		6			10			196			213						

参 考 小学校4年生

小学校4年生については、検診実施校に対して報告を求めたものであり、必ずしも県下全ての小学生の検診結果を示すものではありませんのでご注意ください。なお、本年度は435校より報告をいただきました（実施率85.6%）。

注) 指導区分「A」「B」の該当者なし

項目	C		D			E禁			E可			小計			合計
	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規			
	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未			
器質異常									16	7	1	16	7	1	24
心房中隔欠損症 (ASD)									26	22		26	22		48
心室中隔欠損症 (VSD)									7	3		7	3		10
動脈管開存症 (PDA)									4	1		4	1		5
ファロー四徴症 (TF)									4	8		4	8		12
肺動脈弁狭窄症 (PS)									23	14	4	39	14	4	57
その他の先天性心疾患			3				13			1		1			1
僧帽弁逸脱症 (MVP)															
心筋症-①肥大型 (HCM)															
心筋症-②拡張型 (DCM)															
川崎病後遺症										4			4		4
その他の器質異常									1	4	1	1	4	1	6
器質異常 小計①			3				13		81	64	6	97	64	6	167
心電図・心音図異常									1		1	1		1	2
右軸偏位										1			1		1
左軸偏位											1		1		1
P波の異常							1				1	1		1	2
右心室肥大 (RVH)			1				2		1			4			4
左心室肥大 (LVH)															
洞房ブロック															
I°房室ブロック											1			1	1
II°房室ブロック (ウェンケバッハ型)									1	1		1	1		2
II°房室ブロック (モビッツ型)											1			1	1
III°房室ブロック															
房室解離											2			2	2
完全右脚ブロック									2	1	1	2	1	1	4
不完全右脚ブロック										2	3		2	3	5
左脚ブロック (LBBB)															
PQ短縮 (WPW等)										12	13		12	13	25
QT延長									1	2	15	1	2	15	18
異常Q波															
ST・Tの異常									1			1			1
上室性期外収縮 (単発)										1	6		1	6	7
上室性期外収縮 (連発)										3	1		3	1	4
上室性期外収縮 (多形)															
心室性期外収縮 (単発)									1	31	55	1	31	55	87
心室性期外収縮 (連発)										3	2		3	2	5
心室性期外収縮 (多形)															
上室性頻拍症 (SVT)											1			1	1
心室性頻拍症 (VT)															
その他の心電図異常										2	1		2	1	3
心音図異常									1			1			1
心電図・心音図異常 小計②			1				3		9	59	104	13	59	104	176
既往異常															
川崎病 (MCLS)										28			28		28
検診等で異常追跡中									1	1		1	1		2
心疾患で経過観察中															
その他			1							1	1		2	1	3
既往異常 小計③			1						1	30	1	1	31	1	33
家族歴④											1			1	1
総計 A (①+②+③+④)			1		4		16		91	153	112	111	154	112	377
重複所見調整 B					1		3		14	13	13	18	13	13	44
要管理者実人数 (A-B)			1		3		13		77	140	99	93	141	99	333
指導区分別合計			1		3		13								333